

社業の会(愛知県)

「やっぱり内容が大切な」
「プレゼンの画面は意外とシンプルだね」

これは四月二十八日の社業の会定例会の様子である。写真。三月に行われた第二回全国プレゼンテーションコンテストの様子を見ながら、感想を述べ合っているところである。

社業の会は、尾張北部の社会科教師を中心としたサークルで、毎月二回、愛知県江南市の布袋北学習等供用施設で定例会を行っている。発足は平成六年で、これまでに二百三十回近く行ってきた。

基本コンセプトは、「教師とで社会に働き掛け、主権者意識を育てる。以前より、次のような授業を目指して実践を重ね、その成果を教育誌やWeb上で発信してきた。」

○調査活動などの体験的な活動と討論を通して社会認識と意思決定能力を高める。
○考えを表現し発信すること

自由参加の「楽しい社会科授業づくり」

昨年、小

にも子どもたちにも楽しい社会科授業の創造である。しかし、社会科に限らず、すべての教科・領域にわたって幅広く情報交換を行っている。冒頭のビデオを使った研究会の参加報告も時々行っている。会員の規定はなく、誰でも自由に参加できるため、教員以外や、時にはわざわざ他府県からも訪れる。社業の会は、研究授業を行うための協議の

今年、さらに実践を積み重ねるとともに、主権者意識を育てる新たな方法を開発していく予定である。

社業の会は全国の社会科系サークルとのネットワーク化を望んでいる。HPよりメールで連絡していただくと幸いです。(代表・土井謙次)

学ぶ・つながる・教師たち

⑦

社業の会 = <http://www.tcp-ip.or.jp/syaraku/syaraku.htm>

